

# 2011年 年頭所感



大阪府歯科保険医協会理事長

## 伊津 進弘

明けましておめでとうございます。皆様にとって素晴らしい一年になることを祈っております。昨年は、医療・社会保障充実をめざす協会の取り組みに協力いただき、ありがとうございます。会員の皆様の声や署名を力に、診療報酬や自主共済問題、事業税の非課税措置存続など、一定の成果を勝ち取るこ

ができました。また、5月には患者・国民とともに歯科医療を良くしていくこと「保険でよい歯科医療を大阪連絡会」を結成し、大きな一歩を踏み出すことができました。協会には、政治を動かす大きな力があります。協力・共同して歯科医療改善の運動を前に進めましょう。2005年に発表された厚労

省の歯科疾患実態調査では、80歳以上の高齢者が20以上の歯を保有している人は21.1%、一人当たり平均8.9歯です。無歯者は85歳以上で40.3%です。2025年には8020が達成できると推測されています。齲蝕に関しては5歳以上の92.1%の人が永久歯の齲蝕罹患経験者で、増齢的に増加し30歳ではほぼ100%に達します。40歳以上では64.4%が処置されています。歯周疾患は80%以上の人が何らかの症状を訴えています。大都市は他の都市よりも歯周疾患に対する有病率は低くなっています。これは大都市の方が歯科医院のアクセスが良いためといえます。

2005年OECD無歯顎者率のデータを見ると、65歳以上ではイギリス36%、アメリカ23.9%、ドイツ22.6%、フランス16.3%、スウェーデン15.7%、日本10.4%で、最も無歯顎者が少ないのは日本です。公的歯科医療費のカバー率が他の国より多く、歯科医院へのアクセスの良さが国民の口腔状態を高いレベルで守っています。一方、昨年に保団連が行った2010年度受診実態調査の結果では、経済的に治療を中断する事例が歯科診療所で51.3%、医療費負担を理由に検査や治療、投薬の拒否は39.3%、一部負担金の未収金は47.4%もありました。貧困・格差の広がりと窓口負担の増加が患者を医療機関から遠ざけ、病気の重症化を招いています。

今年も窓口負担軽減・診療報酬引き上げの運動を最重要視して、歯科医療の充実・府民の口腔の健康を守っていきます。



大阪府歯科保険医協会理事長

## 高本 英司

大阪府歯科保険医協会の皆様、あけましておめでとうございます。大阪府保険医協会から新年のご挨拶を申し上げます。年々少しずつではありますが、皆様との協力関係が進展していることを実感する昨今であ

ります。幾つか例をあげますと、昨年はレセプトオンライン請求義務化撤回訴訟を統一に取り組み、オンライン以外でも診療を可能とした政省令に改定させました。この共通の課題に対して

全力で運動を展開した成果であり、両協会の歴史に新たなページを書き加えました。また日常診療経験交流会では歯科歯科にまたがる領域の臨床経験が交流され、双方にとっても大変刺激になっています。今年も6月19日に第6回日常診療経験交流会が開催されます。さらに糖尿病、動脈硬化と歯周病など新たなテーマにおける共同臨床も計画されています。

医療を良くする運動は勿論のこと、広い分野での交流が発展することを期待します。さらに今年は医科協会50周年、歯科協会40周年という節目の年に当たります。大阪における両団体の果たす役割は、私たちが認識している以上に重要

で、府民から期待されていると受け止める必要があります。期待していた民主党政権は、自民党政権同様、小泉構造改革路線に回帰し、橋下府知事は、粗野な言い回しで財界寄り・福祉切り捨て路線をひた走り、大阪府・市を解体すると叫んでいます。

府民の声を大切に、生活の安定、医療福祉の充実、医療の安定を実現していくために、両協会の役割は極めて重要です。そのことを念頭に歯科協会の皆様と手を携えて歩みたいと考えております。最後になりますが、皆様のご健康とご活躍を祈念するとともに貴協会の発展を期待いたします。

### 歯界

うさぎは、虎や龍と違って存在感の薄い干支である。その動物的特性は脱兎、つまり逃げ足の早さである。昔、東南アジアの途上国の町中で日本車が多く走っていたが、トヨタと並んで目に付くのはダットサンだった。日産自動車のブルーバードやスカイライン以前のダットサンという車種名が、俊足のイメージだったのだろう。ゴーン社長が知るや知らぬや、今やうさぎのイメージは俊足でも食用でもなく、大人しく飼育しやすい犬猫につぐ第3の人気ペットである。

存在感の薄いという特性は必ずしも悪くない。初夢で縁起のいいのは「富士、2鷹、3茄子」と言うが、外国人から「なんで茄子や」と聞かれたことがある。私は「存在感の薄い平凡さを尊ぶ日本人の深層心理なんや」と答えておいた。

今や日本のGDPは、中国に抜かれて世界第3位である。医療福祉の問題の中で歯科は年金、救急に次ぐ3位でもいい。今年も課題は多岐にわたるのだ。

### 年末年始の業務についてのお知らせ

協会・協同組合の年末年始の業務と、本紙の発行は、次の通りとなります。

【業務】  
12月29日から1月5日まで休務とし、1月6日から通常業務を開始します。

【新聞発行】  
12月25日付と1月5日付を合併し、1月1日付新年号として発行しました。1月15日付は休刊し、1月25日付から通常発行します。

ひとみプリント

〒556-0006  
大阪市浪速区日本橋東1丁目7番6号  
TEL 06(6634)5818  
FAX 06(6634)5818

株式会社 永山

ホームケア歯ブラシ

〒569-1103  
高槻市宮之川原4-19-8  
TEL 0120-118418  
FAX 0120-648581

守ろう×生かそう  
憲法9条。

世界中に憲法九条を。  
株式会社 関西共同印刷所  
〒531-0076 大阪市北区大淀中3丁目15-5  
Tel: 06-6453-3651 (直) Fax: 06-6452-4980  
Mail: eig4@kansai-kyodo.co.jp

出版物発送代行業  
有限会社 朝日商店  
代表者 角田 勇雄

〒550-0002  
大阪市西区江戸堀3-2-12  
TEL (06) 6441-5308  
FAX (06) 6448-3688